

# あかあま

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ <http://www.akai-shinbunten.net> <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎0569-72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎0569-35-2861

企画・制作：株式会社新聞ビル

常滑・青海 瑞雲殿  
誠意と真心であんしんのかげはし  
**CSK葬祭**  
☎ 0120-33-5909  
TEL 0569-35-2785  
FAX 0569-35-2296  
24時間体制完備

葬儀専用ホール

## Nobuo Murakami



# 元気でできる『ことばたち』

121

## 村上信夫

(アナウンサー)

**全国に広まる富山方式**  
デイケアハウスとは、デイ(昼間)ケア(世話)ハウス(家)。文字通り、昼間、身の回りの世話をする家のことだ。惣万さんが、デイケアハウスを作ろうと思ったのは、20年

めて付けられた。オープン当初は、利用者も少なく赤字経営だった。初心を忘れず、このゆびをたて続けていたら、市民から年間一千万円以上の寄付があった。学生時代の同級生、勤めていた病院関係者からの寄付もあった。こういう施設の存在を求めている証しといえた。

赤ちゃんからお年寄りまで、障がいのあるなし問わず、一緒にケアする活動方式を『富山型』とも『富山方式』とも呼ぶ。行政の柔軟な補助金の出し方も、『富山型』と呼ばれている。障がい者が地域で普通の生活を営むことを当然とする真の『ママライゼーション』が実現した。この『富山型』が全国に広まりつつある。

**村上信夫プロフィール**  
NHKチーフアナウンサー  
1953年、京都生まれ。明治学院大学卒業後、1977年、NHK入局。富山、山口、名古屋、東京、大阪に勤務。4月からは、新番組『ラジオビタミン』担当。(ラジオ第一 8:30~11:50)これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。教育や育児に関する問題に関心を持ち続け、横浜市で父親たちの社会活動グループ『おやじの腕まくり』を結成。趣味は、将棋。著書に『元気でできることばたち!』(近代文芸社)『おやじの腕まくり』(JULA出版局)『いのちの対話(共著)』(集英社)『いのちとユーモア(共著)』(集英社)

## このゆびとーまれ

惣万 佳代子さん

**大家族の住む一軒家**  
お年寄りも、子どもも、障がい者も、何の区別もなく、みんなが笑顔で楽しく過ごす場が富山市にある。デイケアハウス『このゆびとーまれ』。15年前に、惣万佳代子さんが看護師の仕事をやめたこの施設を作った。

このゆびにとまった人は、原則的に受け入れる。1日平均30人が利用している。誰が利用者で、誰がスタッフかわからない。利用者は、テレビを見たり、料理の下ごしらえを手伝ったり、子どもをあやしたり…みんな思い思いに過ごしている。それぞれ自分が出れることをして、助け合いながらくつろいでいる。

福祉の大きな壁にもぶつかった。福祉行政では、高齢者、障がい者、子どもと厳しい線が引かれ、どれか一つに絞らなると補助金も出ないありさまだった。惣万さんの粘り強い説得交渉の結果、3年後には、富山県と富山市も「このゆ

**明日の百人より今日の一人**  
お年寄りにも、子どもにも、障がい者にも、境界を作らないメリットは、いくつもある。子どもの世話をすることで、お年寄りが生き生きとしてくる。子育てをしている頃を思い出し、生活の満足感が高められる。

施設というより大家族の住む一軒家って感じなのだ。入浴や食事介助など最低限必要なケアはするが、あとはスケジュールに縛られない。地域密着で、多様な人が交じり合い、利用者もスタッフも区別がない中で、互いに役割を持ち、充実した日々を送り、笑顔で死んでいける。そんな場所が『このゆびとーまれ』なのだ。

の看護経験の中で「病院のベッドではなく、畳の上で死にたい」と望んでいる高齢者が多いこと、そのための家族の負担を少しでも軽くしたいという思いからだ。内科と小児科にいたので、高齢者と子どもの相性がいいことは、わかっていた。お年寄りや子どもがひとつ屋根の下で暮らすのは、昔からの日本の文化だ。惣万さんの考え方には、母の介護体験も影響している。母は15年リウマチと闘った。母は、ベッドの横に、孫を集めて本を読んで聞かせていた。最後まで、人の役に立ちたいという母の笑顔ばかりが印象に残っている。看護師になろうと思っただけで母の病気があった。平成5年、看護師仲間3人と退職金を出し合っただけでオープンにこぎつけた。『このゆびとーまれ』という名前は、誰でも気軽に利用してもらえるようにと願いを込



俳画/イネ・セイミ

子どもは活発になつてくる。子どもの相手が仕事だと思つて来ていた認知症のお年寄りもいる。認知症でも、子どもの名前が覚えていない。役割がある、頼られているという誇りが、性格を前向きに変えていく。子どもも、お年寄りから叱られたり褒められたり、親とは違うスキンシップを得られる。と同時に、お年寄りの温かさ、厳しさを身をもって知る。お年寄りが介

護される姿を見ることが、子どもに思いやりの心が自然に身につく。障がい者も、身近な居場所を確保出来て、社会的自立が図れる。知的障がい者も、認知症のお年寄りに教えることで存在感を得る。地域に生まれた新たな家族、みんなが同じ仲間という気になつてくる。

惣万さんが支えにしている言葉に、赤字の理念で「明日の百人を救うより、今日の一人を救え」がある。目の前で困っている人を助けることが使命だと思つている。自分に何が出来るか考えつつ、小さなことをコツコツ積み重ねていくしかないと思つている。

惣万さんの語る富山弁は、実に味わいがある。「やわやわとやらんまいけ」「コツコツやつていくことをこう言い表した。「ゆつくりやつていこうよ」という意味合いである。



好評発売中



イネ・セイミプロフィール

フルート奏者として活躍中。俳画家。絵画を幼少より日展画家の(故)川村行雄氏に師事。俳画を華道彩生会家元(故)村松一平氏に師事。俳画の描法をもとに、少女、猫等を独自のやさしいタッチで描いている。個展多数。

### 俳画教室開講中

ところ 常滑屋  
とき 月一回 第二金曜日 午後一時  
会費 一回 二五〇〇円(四ヶ月分前納制)  
問合せ ☎〇五六三(三三)〇五八三

堤江実のポエムコンサートをCDでお届けします。  
言葉に癒されるCD 堤江実のポエムガーデン やさしい風が吹いています。木々の梢は光っています。あなたの心がやすらぎで満たされまじやうに。あなたの心に喜びがふれますように。

詩と朗読 堤江実  
フルート イネ・セイミ  
ピアノ はちまん正人  
構成 佐藤よりこ  
Disc1. 光のように  
Disc2. 花のように  
2003年10月22日発売  
CD 2枚組3,150円(税込)

慈愛の人・良寛(41) 杉本武之

良寛と内藤丈草

8月の暑い日の午後、碧南市の図書館で、全く偶然、童門冬二の『小説内藤丈草』が目にとまりました。

本を読んだなどうれしくありません。良寛よりも100年ほど前に生まれ、43歳で亡くなった丈草について書きます。



丈草画像(燕村画)

この小説は、私にはとても面白くて、一気に読み通しました。そして、丈草という俳人は良寛によく似ているなと思えました。

なから心静かな生活を送っていた。元禄14年の年頭に当たり、「閉関禁足3年。蕉翁追悼のために、千部の法華経を誦する。また、経文を一字一石に写しとる。完成したら、その石を埋めて経塚を建立する」という誓いを立てた。経塚が完成した翌年、丈草は死んだ。43歳だった。孤高恬淡として、俗情を交えず、ひたすら清貧に甘んじた生活態度は、その作風にも反映し、蕉門中「芭蕉の『さび』の境地に最も近い風のもの」とされているが、一面では洒脱の風も見受けられる。

良寛の句は、寒い冬、山間を流れる一筋の川。寒さに体を震わせて、雪の山頂を見上げると、そこには目をらんらんと輝かせて一羽の鷹が睨みつけていたといった意味。丈草の句は、枯れ果てた野原。吹きすさぶ風に羽毛を逆立てながら、一羽の鷹が獲物をねらって鋭く精悍な目を光らせているという内容。なお、「すわる」は「目がすわる」の意。一点を見つめて目を動かさぬ様子を表現しています。

良寛の句は、鍋の汚れをゴシゴシ擦って洗っている、雨蛙の鳴き声と紛れて区別できなくなったというように。丈草は、良寛とよく似た生き方をしました。世俗の名利を求めず、心静かな生活を送りました。柴田青曲

でいいですから、一本貸して下さい。私の好きな丈草の俳句を例挙します。◇淋しさの底ぬけて降るみぞれかな ◇草庵の火燵の下や古狸 ◇血を分けし身とは思はず蚊のにくき ◇春雨や抜け出たままの夜着の穴 ◇わが事と泥鰌の逃げし根芹かな ◇連れのある所へ掃くぞざりぎりず ◇水底を見て来た顔の小鴨かな ◇ほととぎす啼くや湖水の小瀬り ◇とりつかぬ心で浮かぶ蛙かな ◇水底の岩に落ちて着く木の葉かな ◇雪曇り身の上を鳴く鴉かな ◇ほこほこと朝日さしこむ火燵かな

この指とまれ (152) 氏原朝信

じゃんけんぽん(2)

「ジャンケン」は、手だけを使い三種類の指の出し方(グー、チョキ、パー)で互いに牽制し合って勝負をする遊びです。私が小学生のころは、チョキを出す場合、親指と人差し指をのばしてはいました。町に住んでいた従兄がやってきてジャンケンをしたとき、親指と人差し指でチョキを出したら、笑われました。従兄のチョキは、人差し指と中指をのばしたチョキでした。今の子どもも人差し指と中指をのばしたチョキです。子どもたちとジャンケンをするとき、親指と人差し指のチョキをときどき出すと、めずらしいものを見るように子どもたちは「ダサイ」と言っていて笑います。

「チョキ」と呼ばれて次第に敬遠されたようです。グーは、握りこぶしになるが、親指を他の指の中に入れるかどうか、どちらも容認されているようです。パー(五本の指を広げて出す)については問題ないと思います。チョキの呼び名は、「ピー」「チー」「キー」などがあるようです。この地域では、「チョキ」「ピー」かで呼んでいます。

か「チョキ」と呼ばれて次第に敬遠されたようです。グーは、握りこぶしになるが、親指を他の指の中に入れるかどうか、どちらも容認されているようです。パー(五本の指を広げて出す)については問題ないと思います。チョキの呼び名は、「ピー」「チー」「キー」などがあるようです。この地域では、「チョキ」「ピー」かで呼んでいます。

大勢でのジャンケン 給食での残り物をもらうためにほしい子たちが集まってジャンケンをしています。でも、なかなか決まらぬ。そんなとき、仲裁として担任が三、四人と分けてその組で勝負をさせます。そして勝った者同士で決着させています。気がついた子が「おおいのがちよ」と掛け声を言って、まずジャンケンをして勝つ。そしてグーが多ければ勝ちとなり、チョキとパーは負けになります。グーの勝者が最後の決着をつけるのです。または、「グー」とパーでわかれますよ」と掛け声を言って「グー」か「パー」かを出して少ない方を勝ちとします。これらの多いもの、少ないものの勝ち負けは、はじめに決めておいた方がよいと思います。

からパンを焼いているのですが、お店も土日に休むから、八日はゆめプラ野外ランチーム営業してなんと！「武蔵たまらラメコンテスト」に参加する運びとなりました。なんと応募したラメコンテストの二次予選も通過、3食の中に私のラーメンアイデアが選ばれました。当日はプロの方が調理してくださいました。秋の行楽に是非武蔵に足を運んでください。 月日は、十一月二十二日(土)の勤労感謝の日。または、十一月二十三日(日)の勤労感謝の日。十一月二十四日(月)の勤労感謝の日。十一月二十五日(火)の勤労感謝の日。十一月二十六日(水)の勤労感謝の日。十一月二十七日(木)の勤労感謝の日。十一月二十八日(金)の勤労感謝の日。十一月二十九日(土)の勤労感謝の日。十一月三十日(日)の勤労感謝の日。

す。「女子ヨキ」は、形がはさみの形に似ているから、新たに生まれたもののようにです。そして、次第に「女子ヨキ」が主流になり、「男子ヨキ」は「いな

な意味。 丈草の句は作者自身の説明が残っています。現代語に訳します。「火打ち石でカチカチと打つても、火口が湿って火がつかない。いらいらしながらカチカチやっていると、その音を友達の声と勘違いして、軒の近くの雨蛙が必ず鳴き出す。本当に面白い。」

「両刀を棄てて仏門に入ったことが、その生涯における第一の山であり、次いで、芭蕉の門に入ったことが第二の山である。その後における丈草の生活は、この二つの世界より得たものによって、過誤なしに歩みが続けたと見るべきだろう。他は、丈草自身も多く伝えることを好まず、また伝わっていない。世を謝して自然に任せた晩年の境涯は、容易に他の窺うを許さぬ底のものであるが、芥川氏のいわゆる『最も的々と芭蕉の衣鉢を伝えた』ものが斯の人であることは疑問の余地はあるまいと思ふ。」

たてば夜の衾もなかりけり。夜着を着たまま起き出せば、もうそれは夜着ではなくなってしまうという意味です。 思わず笑ってしまいう内容の手紙が残っています。知人の堀彦右衛門に宛てたものでは「傘と剃刀をさへ持たぬ身の上かなと、よしなき貧乏自慢がこらえて、明日ある人もとへ齋に呼ばれ候に、髭は汁をすすする邪魔になり、雨は衣の袖しぼらんことを思ふに、ひとと困り果て候まま御無心申し入れ候。よくよく研ぎすまして一丁、たとへ破れかかっても一本、御貸し下さるべく候。」

常滑市民文化会館 第二十五回 中央公民館まつり活動発表会 日(土)午前10時午後4時 第四十三回 常滑市老人クラブ大会 日(土)午前10時午後4時 実践体験発表発表会 知多五市五町小中高校生 日(土)午後一時半〜四時 学習発表会 常滑西小学校 日(土)午前九時午後四時 子どもの守る会 感謝フェスティバル 日(土)午前九時午後四時 第五十五回 常滑市文化祭協賛事業 秋の祭典 日(土)午前九時午後四時半 常滑市立図書館 文化祭協賛第五十八回新紀美術展 日(土)午後二時 常滑市立図書館 INAX絵画展 日(土)午後二時 常滑市立図書館 シルバー筆耕クラブ展 日(土)午後二時 常滑市立図書館 第四回企画展 重要文化財 財源 図

大阪屋葬祭 誠意をこめて安心のお手頃 年中無休・24時間体制 (有)大阪屋葬祭 常滑ホール 鬼崎ホール 阿久比ホール TEL<0569>35-4949 (代表) FAX 35-4911

知多の新鮮たまご 発酵ケイフン (有)知多エッグ 知多郡武豊2号塚380 TEL0569-73-6341

愛知県立大学名誉教授

# 山田正敏

## 『バリ島行ったり来たり』(11)



あのWHO(国連・世界保健機関)調査で、一九七九年(昭和54年)

『国際児童年』当時、「バリ島は、世界で一番精神病の少ない地域」と評価され、私のバリ島への興味・関心を湧き立たせました。「そのバリ島の『地域』とは、その基礎単位である『家庭』とは、どのようなものなのか?」を知るといふ基本的課題が、二つの村の学校生活調査を一段落させた段階で、いよいよ、よりイメージ豊かに現実味をおびてきました。

### 『バリ島の『バリ島らしい地域』を探す』

バリ島の人々が暮らす『地域・家庭』の生活が、なぜWHO調査で「世界で一番精神病の少ない地域・家庭の生活」と評価されたのか、その理由を少しでも解明し、日本の地域・家庭生活の参考にしたい。

そのためには、バリ島の『典型的な地域・家庭生活』が営まれている場所を、まず探し出さなければならぬ。その『バリ島の典型的な地域』とは、どのような地域なのか。

九〇年代に入り、文化人類学者らが蓄積されてきた調査・研究の成果が、『バリ島の日本人観光ブーム』によって、比較的手軽に入手できるようになってきた。それらの資料から読み解くことからはじめてみよう。

「地球上には、人々の心を引き付けずにはおかない特別の場所が、何かしら計り知れない力が溢れているような、そこだけ神に特別に愛されたような、そんな場所があるようだ。バリは、世界中から人を引き寄せる。

熱帯のうだるような大気の中に漂う甘い花の香り、輝く陽差しを浴びて翻る椰子の若葉、波ごとにきらめく澄んだ海面……。白い砂浜に腰を下るせば、どこからともなく聞こえてくるガムランの音、今年も祭りが繰り返される。

バリは、美しいビーチ・リゾートとして知られている。これらのビーチ・リゾートの多くは島の南部に集中しているが、芸術の中心としてビーチ・リゾートとは異なる発展を遂げた中央平野部の村々も、古くから人々を引き付けてきた。(この「中央平野部の村々」とは、私が学校調査を実施した「ウブドゥ村、プリアタン村」)

これらの観光地では、ホテルやレストランなどの観光客向けの施設が、とどまることなく増殖を続けている。無計画な観光化がバリの文化や人々の暮らしに与える悪影響を懸念する声も多く、バリの日刊紙『バリ・ポスト』には、無秩序な観光を抑制するための政府の新たな方針や改定案が頻繁に載せられている。(中略)

バリは観光化されすぎたのかも。しかし、人々の当り前

の宗教的日常生活は、今日の観光化という大きな波にも呑まれることとなく、やはり当り前のこととして送られている。

(国立民族学博物館研究員・嘉原優子共著『神々の島バリ』春秋社刊'94・4)

私の探している『バリ島の典型的な地域』とは、嘉原さんが、このように指摘しておられる「今日の観光化という大きな波にも呑まれることとなく、やはり当り前のこととして送られている。『宗教的日常生活』が営まれている地域」であり、調査課題は、そこでの生活の様子を観察と解明である。

七〇年代からはじめられた政府主導の『バリ島の観光化』は、『バリ・ポスト』に寄せられた無秩序な観光化を批判する島民や識者の声もあり、「多くの島民の日常生活を乱さない」という合意のもとに規制され進められてきた。

その典型的な地域が、空港からも近いバリ島最南端、高級観光ホテル群がビーチに建ち並び、『ヌサドゥア観光租界』と私が呼ぶ、外国人観光客向けの高級リゾートである。

インドネシア政府は、一九七一年、バリ島の観光地化を促進するため、「バリの人々に観光による悪影響を及ぼさず、しかも東洋一のリゾートを造る」という基本的コンセプト(考え方)のもとに、当時静かな漁村であった「ヌサドゥア地区」の、白砂のビーチ・珊瑚礁に囲まれた浅瀬の自然を生かした、バリ島唯一「東洋一のリゾート・タウン・『ヌサドゥア』」を造った。

政府の計画どおり、この地域には、シエラトン、ハイアット、ヒルトン、メリアなど次々と世界的なホテルチェーンが進出し、現在のヌサドゥアが誕生した。

各ホテルは、趣向をこらしたプールを造り、完全冷房の快適的な宿泊棟、スポーツ施設、バリの工芸品・衣類などのみやげ専門店、ゴルフ場まで設け、庭園・プライベート・ビーチの散策コースも設けている。夜ともなると『バリらしさを演出するための音楽・舞踊などの芸能イベントやパーティーが催される。

日中は、一月号にも書いた、私の『はじめてのバリ島』で、目を見張った空港周辺道路に飾られた、日本では見たこともない原色のカラフルな「のぼり旗」が、幾本ともなく並び、バリ島の観光キャッチフレーズ「地上最後の楽園」を見事に演出している。

ヌサドゥア・エリアは、このように政府の観光化計画どおりに、バリ島の自然のビーチの中に造り出された「リゾート・タウン」である。「地球最後の楽園」のキャッチフレーズの発祥の地でもある。

一九七九年には、このエリアに建ち並ぶであろう国際級5つ星ホテルに、スタッフを送り込むための「ホテル学校」と「実習用ホテル」もオープンさせている。

このエリアは、バリの人々の日常生活とは完全に仕切られ、バリ

の人々の『生活の臭い』は、ほとんど感じられない。

日本のみならず、各国の若者に



光地というよりは、無国籍の「行楽地」というにふさわしい地域である。

この物売り・勧誘のすさまじさは、車窓から眺めているだけで、ドット私などは疲れてしまう。「楽園」などと、このバリ島のクタ・レギャンなどの若者の街は呼べたものではない。インド洋に沈む夕日の自然は美しいもの、それをゆっくり眺める間もなく、物売りに囲まれる。

私の目には狼狽としか見えないこのクタ・レギャンエリアに比して、ヌサドゥアエリアは、東海岸のため美しい夕日は見えないまでも、六月号に「朝起きは三文の得」と私が書いた「水平線とビーチを結ぶすばらしい日の出の光の帯」を見ることが出来る。

夕日を見なければ、同じ半島の先端にある「ウルワット寺院」まで行けばインド洋に沈む夕日を、ゆっくり楽しむこともできる。

落ち着いたロケーションで、優雅に休日を通すのには、この「ヌサドゥア・エリア」は、最適な地域であり、バリ州政府が造り出した「地上最後の楽園」である。

日頃蓄積された心身の疲労を、「短期間に回復」し、元気を取りもどす「リゾート」には、是非ともおすすめしたい日本人向きのバリ島随一の観光地である。

このバリ島の観光キャッチフレーズ「地上最後の楽園」の名称発祥の地は、この「ヌサドゥア・リゾートタウン」である。「芸術の島」のキャッチフレーズ発祥の地は、ウブドゥ・プリアタン村。

私が探し求めている「バリ島の典型的な地域」とは、どうやらもう一つのキャッチフレーズ、「神々の島」と呼称される観光化の波に呑まれることもなく、当り前のこととして宗教的日常生活が送られている全島に広がる農村地域ということになりそうだ。

# ほりお教授の 体験的源氏物語論(二)

## 美しく哀しい姫君たち

愛知淑徳大学教授 堀尾幸平



### 源氏物語のすすめ

寛政五年(一〇〇八)十一月一日の『紫式部日記』の記事から今年「源氏物語」千年紀と言われる。先月「華麗で孤独な姫君たち」を発表したところ、驚くほど多くの方々から熱い反響を頂いた。そこで急拠その続編を執筆することになった。私の小論についての共感、激励もうれしかったが、何よりも「源氏物語」がこれほど世間一般に親しまれ熱く広く読まれていることに感動した。

「源氏物語」の時代やモデル、舞台は執筆時の百年ほど前に設定されているが、文章、構文は平安時代の貴族のほぼ日常語で書かれているので、現代、読むには、やはりむずかしい。

だが最近では、現代語訳や注釈書、入門書等が多く刊行されているので、多くの方々が熱心に勉強され、それぞれ自分の「源氏物語論」をもっておられて素晴らしい。

源氏物語千年紀を機に、そこに描かれている人生や愛について更に深く読み込んでいくことは、人生にとつて大きな喜びであり生きがいにつながっている。

今回も、私の好きな、そして気になる姫君四人にご登場頂く。

### 空 蟬

源氏、十七歳の夏。物忌みの方違えで、中川にある部下の紀伊守邸に泊まる。そして伊予介の若い後妻・空蟬と逢い、その夜のうちに契つてしまう。運命的な激しい逢瀬であった。その後、若い源氏は、その夜の感動を忘れることができずに彼女を求めてくる。だが空蟬は寢室に近づいてくる源氏の気配に気づいて床に薄衣(下着)を残して逃げてしまう。文字通り蟬の脱け殻空

蟬である。以後、源氏は狂おしいまでに空蟬を求めつづける。だが空蟬は、決して源氏を近づけない。

空蟬とて、源氏を忘れることはできないが「あの夜かぎりになければ」と必死に自分に言い聞かせ、求めつづけてくる源氏を拒み、避けて逃げつづける。

ここに愛のひとつの典型をみる。つまり男は手に入らない女を求めて生涯恋いつづける。女は拒み避けながらも心の深層では男を深く想い愛して悩みつづける。

二人は、それから音信を交わすこともなく十数年後、逢坂の関でせつないすれちがいをする。

石山寺詣で帰りの源氏。夫と連れだつての空蟬。――そして更に数年が経って、空蟬は出家してしまう。

一度きりで、その後、生涯結ばれることなかった二人の愛……

空蟬の恋は現代にも通じる主題であつて、こういうカップルを実際に私はいく組か知っている。

### 夕 顔

「尋木」巻の堅の並二。源氏十七歳の夏。五月雨の夜、宮中で宿直をする貴公子たちの女性体験にかかわる談義。いわゆる「夜の品定め」を聞く。そして、理想の女性は、皇族周辺ばかりでなく、それより下の階級「中の品」にもいることに気づく。以後、源氏の関心は、そちらの方に向け

られていく。

そして、かつての乳母の病氣見舞に五条へ行き、その隣家に住む夕顔とめぐりあつたのである。

心あてにそれかとぞ見る白露の花  
ひかりそへたる夕顔の花

この歌を詠んだ「夕顔」自身は素直で可憐、さみしい女性であつた。

源氏は、このたおやかな夕顔に惹かれてやがて五条の貧しい彼女の宿で結ばれる。隣家の話し声や仕事の雑音までが聞こえてくる貧しい家であつた。源氏物語の中でも最も貧しい境遇、環境である。

夕顔は遊女である、という学説もあるが私は、そうは思いたくない。あくまで美しく可憐な姫君である。

源氏は夕顔と離れることができずに次の夜も逢瀬を重ねて自分の六条の別荘に連れこくる。

その夜、夕顔は、以前の源氏の愛人・六条御息所の生霊によってあえなく亡くなった。

源氏は深い悲しみのうちに人知れず東山に葬つた。その帰途、源氏は落馬してしま

うほど悲嘆した。夕顔は、うぶで可憐な少女として描かれているが、実際は源氏より年上の十九歳で、頭中将の女であり娘(後の玉鬘)であつた。出会つたと思つたら、たちまち別れなければならないなかつた夕顔の花にも似た短くはない恋であつた。

### 源 内 侍

源内侍。ゲンナイシノスケと読む。「紅葉賀」第七帖に登場する少し変わった女性。姫君といえる年齢ではなく、五十七、八歳の老女。人柄も才気、教養もすっかりして上品で申し分ないが、年がいかにもなくひどく色好みである。そして男好きは世間でも評判になっている。それを聞いて十八歳の源氏と頭中将が、関心をもち、行動に移していく。そのあげく、こともあるうに二人は源内侍の寢室でかち合つてしまう。大騒動のなか、直衣、下襲を持って引き上げる。とんでもなくみだらな場面にあきれる。「源氏物語」には、こういう激しく妙な場面もいくつか展開する。

この話は「紅葉賀」に出てくるが、この巻には深刻なドラマが書き込まれている。朱雀院での賀の催し、藤壺の懐妊、若宮出生、若紫、藤壺、源氏の苦悩等の重い事件の合間に、この源内侍の話が入っている。

つまり幕間狂言という構成である。読んでいくうちに戸惑うほど写実的に描写されているが、それが喜劇的場面としての効果を上げていく。

それはともかく、当時、五十七、八歳にして、これほどの色好みと言動ができる源内侍は、すごい！現代、あやかってみたい人も出てくるかも知れない。

「源氏物語」は、まさにさまざまな愛のパレードである。

### 浮 舟

宇治を舞台にした後編「宇治十帖」には、大君、中の君、女二の宮、女一の宮、六の君等、多くの姫君が登場するが、浮舟は、その中心的姫君である。二十二歳。

たち花の小島は色も変らばを

この浮舟ぞゆくへ知られぬ  
薫(源氏の子、実は女三の宮と柏木の密通の子)と匂宮(源氏と明石上の孫)の二人に愛されて苦悩する姫君である。  
誠実な薫を愛しながらも情熱的な匂宮に強く惹かれていく。つまり精神的な愛と肉体的な愛の相克、葛藤を主題としている点、きわめて現代的である。  
浮舟は悩んだ末、ついに宇治川で入水を決意する。そこで二通の遺書を書く。一通

は母親宛。もう一通は匂宮宛であつた。つまり浮舟は結果的には薫より匂宮――肉体的な愛を選んだのである。

そして入水自殺を試みた浮舟は助けられるが、やがて出家する。

一方、薫は、浮舟を捜し出して改めて求婚する。だが浮舟はもうそれを受け入れない。悲嘆にくれた薫の行列が、途切れ途切りに京へ帰っていく。まさに「夢浮橋」(第五四帖)である。

浮舟のこの苦悩は、現代にも、そのまま通じる古くて新しい愛のテーマである。それが千年前に、こうして写実的、心理的手法を駆使して、しっかりと描かれている。

浮舟が入水自殺直前に書いた遺書にみる「母親への思慕」も切実である。ここは母と娘の緊密な愛情があり、娘の側からは「母性回復」である。

これは作者紫式部が女性であり母性(母親)であつたからこそ書き得たことである。「源氏物語」の中には、こういう「母性」が、ほかにも多く描かれている。

### 紫式部のすすめ

紫式部は天元元年(九七八)ごろ生まれた、とされるが、生没年ははっきり判らない。研究者によつては五年前後のひらきがみられる。

幼少の頃、兄や弟が、父・藤原為時から漢籍を教わっているのを傍らで聞いて、即座に憶えてしまうのを父が「この子が男であつたら」と嘆き悔やんだ話は有名である。当時、学者は世襲で、女子はなれなかつた。

十八歳の頃、国守の役職を得た父為時について北国越前(※国府は現在の武生市にあつた)で約一年半を過ごした。

ここにかく日野の杉むら埋む雪  
小塩の松にけふやまがへる

ここで「源氏物語」の「若紫」の部分の草稿が書かれたと思われる。  
やがて帰京して二十一歳。父の部下であつた藤原宣孝(四十八歳)と結婚して一女(後の大式三位)を出産するが、夫は病没する。  
貞弘三年(一〇〇五)、二十七歳。一条天皇の中宮・彰子(藤原道長の娘)に出仕する。そこで彰子や女房たちに読んでもら

うため「源氏物語」を書き始める。それは、前述、寛弘五年には藤原公任にも読まれて評判になった。紫式部三十歳の頃である。紫式部は、温厚、誠実、内省的な人柄で、学問、教養に特にすぐれ、多くの人々に愛され、幸せな生涯を送つた。だが、亡くなった時期さえ三十八歳(長和五年)、四十二歳四十八歳(万寿三年以前)等、諸説があつて推測の域を出ない。

めぐりあひて  
見しやそれともわかぬ間に  
雲がぐれにし夜中の月かな

「百人一首」所収の和歌であるが紫式部の人柄がにじみ出ている。

紫式部は、三十歳前後の若さで、「源氏物語」の大半を書き上げた。そのぼう大な量、文学観、人生観、教養、構成、執筆力等々を考えると、謎にも似た驚きである。

紫式部は、本当にすごい！  
彼女のおかげで、私たちは世界に誇る日本の大古典「源氏物語」を読むことのできる幸せを、千年紀の今、改めてありがたく感謝しなければならぬのである。

(愛知淑徳大学文学部教授)

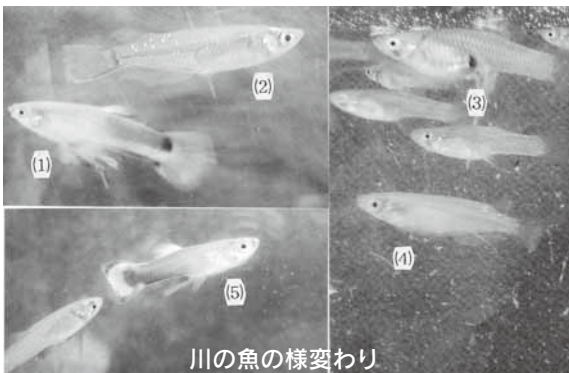


国宝 源氏物語絵巻 夕霧 (五島美術館蔵)

知多の動植物雑記(二四二)

原 穰

先月初旬、知多半島北部の川で生物調査を実施。岸辺から川の流れを見て



川の魚の様変わり

イカリムシは鎖形の頭部を魚の皮ふに突き刺して寄生するが、一度寄生するとイカリムシは頭が抜けなくなってしまう。

町の考古学

近代の遺跡(百三三) 奥川 弘成

遺跡

「たつき」は、敲土、叩土、合土、三和土などと書き、砂利や赤土、石灰に二ガリ塩を混ぜ合わせて、たつき固めて石のような耐水性の面にしたものをいいます。



大正時代頃の武豊港大突堤(海側から陸地に向け)

「たつき」によって水漏れを防いだ工夫の一つです。この技術を海岸や新田の堤防や水路などの大規模な土木工事に応用したのが服部長七でした。

生まれました。豆腐屋、左官職人、醸造などさまざまな職に就くなか、明治六年(一八七三)東京で饅頭屋を開業したことが、たつき屋に転進するきっかけとなりました。

「たつき」は、道仙田海岸の地先に突き出た長さ一七〇間約三百〇、幅七間(約十二)の堤防です。現在は、突堤の南側の海面

中へ入れてやれば、イカリムシはイナコロOK! そして翌日、「知多中央部で、ヒメダカやグッピーのいる川がある」との情報。早速場所を聞き確認に。

結果はカダヤシ(写真③)が多かったが、ヒメダカ(写真④)一匹、グッピーは?と小型の器にカダヤシを取り分けていると、イター! (写真⑤)で気分爽快。

2006年10月のことだ。友人から聞き、すぐに常滑陶芸研究所に入所を決めた。小学校の頃に体験した



ちょっとおしゃまします 工藤さん

陶芸体験が原点という。土から立体的な物を作り上げていくことは大変なことだった。できた時の達成感は大きかった。

5627

- 知多地域文化センター
創作クラブ「あかをつくる」
(土) 三十日(日)午前九時午後四時

- 富本大輔展(二十三日)
富本大輔展(二十四日)
富本大輔展(二十五日)

- カラオケ教室(十五日)
カラオケ教室(十六日)
カラオケ教室(十七日)

- レゴロボット製作教室
レゴロボット製作教室
レゴロボット製作教室

若竹俳壇

作品募集
毎月十日までに集まる

群れ咲きて葉からませて彼岸花
一と株の芒にも風集りぬ
好奇心まだ旺盛や敬老日

- 吉田ひろし
片岡 光子
青山 文代
谷川と志江
竹内すゞ子
平賀たつ子
富田 悦子
藤井 文月
桑山 利樹
馬場 権子
林 京子
河瀬四四子
浦崎ひとみ
竹内三千彦
村井みさを
幾世八千代
谷川 利子
岩田つま子
曾我部和美
磯村美耶子
やました悠
久田 篤
杉山 和美
平野 紀江
竹内ユミ子
荒川 達雄
渡辺 蓮子
山中 博子
村井 範子
中村 洋子
柴山 庄山

### わが家のニューフェイス



渡辺 愛未(5才) 蒼一朗(1才4ヶ月) 武豊町桜ヶ丘

### 愛と My Family



廣江 晶斗(4才) 遼翔(2才3ヶ月) 常滑市かじま台

写 真 ・ 文	い ッ ぱ い 遊 ん で 楽 し ん で い る よ っ	に 入 り の 車 の お も ち や 絵 本 で も	の キ 遊 び や 歌 が 大 好 き だ し 、 お 気	別 れ る 時 は 泣 け ち や う ど 、 先 生	に 保 育 園 に 行 っ て る よ 。朝 マ マ と	お 仕 事 だ か ら 、お 姉 ち ゃ ん と 緒	グ ル グ ル 回 っ て 遊 ぶ だ 。マ マ か	る ん だ あ 。車 の ハ ン ド ル も 大 好 き れ	い ? ぱ い 遊 ん で く れ	や ん か 大 好 き な ん だ	朗 で す 。僕 は お 姉 ち	は い め ま し て 、 蒼 一
------------------	---	--	---	--	---	--	--	--	---	---	---------------------------------------	---



写 真 ・ 文	走 っ て 楽 し い 発 見 探 し す る ぞ 。*	色 ん な 所 に 行 き た よ い 。ぱ い	ん み た い に 1 人 で 自 転 車 に 乗 っ て	を 走 っ て る 。ポ ノ モ 早 く お ち や	自 転 車 に 乗 っ て マ マ 自 転 車 の 隣 り	い よ ネ お お ち ゃ ん は も う 1 人 で	し く て 気 持 ち イ イ !! 地 球 に も 優 し	物 や 公 園 、 車 で 行 く よ 。ず と 楽	で 出 掛 け る 事 。お 買	き な の は マ マ 自 転 車	す 。ポ ク が 今 1 番 好	こ ん に ち は 😊 遼 翔 で
------------------	---	---	---	--	---	--	--	--	---------------------------------------	---	---------------------------------------	---



デュプロ販売株式会社 (名古屋)   
東海・北陸地区発元

デュプロはコンピュータネットワークを活用した、  
お客様の新しいビジネススタイル"e-BUSINESS"を提案していきます。



情報を美しく。デュプロ

# Duplo®

## デュプロ販売株式会社

〒460-0015 名古屋市中区大井町4番19号 TEL(052)321-2020

芳御堂

やわらかい春の陽射しの中で、  
心地よさを身にまとう。



恒例 “春物ちりめん展示会”  
11月20日(木)～25日(火)お気軽にどこ来店下さいませ

優しい表情をみせてくれるソフトエレガンス。  
スタイリング次第で感性が光る  
大人の着こなしに。



常滑市鯉江本町5丁目125  
名鉄常滑駅ビル セラ2F  
☎(0569)34-8823